

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和7年3月13日

独立行政法人水資源機構
琵琶湖開発総合管理所長 石橋 一恭
(公印省略)

1. 目的

この歩掛参考見積の募集は、琵琶湖開発総合管理所で予定している工事の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争(指名競争)参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」(平成6年5月31日付け6経契第443号)に基づき、淀川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な作業員、資機材の人数等を、別紙-1,2に記載して提出して下さい。
- (2) 提出期間：令和7年3月13日(木)から令和7年3月26日(水)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
9時00分から17時00分まで
- (3) 提出先
独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所長 石橋一恭 宛
【担当】管理課 北島(キタバタケ)
〒520-0243 滋賀県大津市堅田2-1-10
電話 077-574-0680 FAX 077-574-1739
- (4) 提出方法
書面は持参、郵送又はファクシミリ(社印があること)により提出するものとします。
- (5) 参考見積書の有効期間
発行日から令和8年3月末日としてください。

4. 参考見積内容

(1) 工事基本条件

水資源機構が管理する樋門の函渠内の土砂(自然堆積した砂や泥)を、側溝清掃車等を用いて撤去し、指定の土砂置場まで搬出します。

作業にあたり使用する側溝清掃車はブロワ式、ホッパ容量4.5~5m³とします。

(2) 工事作業項目、作業内容

作業項目	作業内容	作業数量
土砂撤去 A	吸引車による函渠内の土砂撤去（水替あり） 角落しの設置・撤去	土砂撤去は日施工量あたり 角落し設置・撤去は 1 箇所あたり
土砂撤去 B	吸引車による函渠内の土砂撤去（水替なし）	日施工量あたり

注) 作業内容の詳細については、別紙 1~2、参考資料（既往施工事例）をご参照下さい。

(3) 工事費の構成と歩掛見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する工事費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接工事費のうち、上記(2)「工事作業項目、作業内容及び作業数量」を実施するために必要な作業員、資機材の人数等を徴取します。

(4) 作業員の職種と定義

国土交通省が公表している「令和 7 年度公共工事設計労務単価」における「調査対象職種の定義・作業内容」によるものとします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- (1) 提出期間：令和 7 年 3 月 13 日(木) から令和 7 年 3 月 17 日(月)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
9 時 00 分から 17 時 00 分まで
- (2) 提出場所：3. (3) に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4) に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和 7 年 3 月 21 日(金) から令和 7 年 3 月 26 日(水) まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

9. その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、工事の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、工事積算の目的以外には使用いたしません。

以上

別紙1 土砂撤去A 記入様式

作業については下記の留意事項の他、参考資料も参考にしてください。

お手数ですが、作業の条件毎にご記入をお願いします。

①土砂撤去

※水資源機構が管理する樋門等において、側溝清掃車を用いて函渠内の土砂撤去を実施する歩掛及び日施工量の見積をお願いするものです。

※側溝清掃車1台あたりの作業員数を記入し、必要に応じて職種は追加又は削除して下さい。

※使用する側溝清掃車は持込、ブロウ式、ホッパ容量4.5～5m³とし、日当り運転時間を見積の対象とします。
(記入様式の備考欄をご参照ください)

※施工対象となる函渠は幅が2.5～4.5m程度であり、撤去する土砂は水中にある自然堆積した砂や泥です。

※施工範囲は角落しによる水替を行うことで水位を低下させます。

※工事に行う濁水防止対策として汚濁防止フェンスを想定しています。(汚濁防止フェンスの設置、撤去、損料等の費用は見積の対象外です)

※撤去した土砂は、施工した側溝清掃車により樋門から別の土砂置場まで搬出するものとします。
見積の対象とする搬出距離は、1km以上～2km未満、5km以上～10km未満です。

※土砂に含まれる塵芥除去にかかる作業(人力による収集・集積、現場内小運搬(30m程度)、分別作業、運搬車への積込、処分場への運搬等、必要な全ての機械、労務、材料費(損料を含む))は、水資源機構の「積算基準及び積算資料(土木工事編)」(※以降、「積算基準」という。)に基づき別に計上しますので、本見積には含めないでください。

※手書きによりFAXで提出される場合は、数字の表示が潰れる場合がありますので、大きい文字でご記入ください。

土砂撤去(函渠)(搬出距離:1km以上、2km未満)

1日(日施工量

m³)あたり

項目	規格	単位	数量	備考
土木一般世話役		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
普通作業員		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
●●工		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
側溝清掃車運転	持込、ブロウ式 ホッパ容量4.5～5m ³	時間		樋門での土砂撤去及び搬出時間を併せた側溝清掃車の日当り運転時間を記入してください。 機構の積算基準に基づき、時間あたりの作業員(運転手(一般))、燃料費(軽油)、損料(側溝清掃車)を計上します。
諸雑費	労務費の●%	式		諸雑費には、水替のポンプ設置・撤去、作業時排水にかかる労務費、機械経費等の費用を含むものとし、規格欄に労務費の●%と記載してください。

土砂撤去(搬出距離:5km以上、10km未満)

1日(日施工量

m³)あたり

項目	規格	単位	数量	備考
土木一般世話役		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
普通作業員		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
●●工		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
側溝清掃車運転	持込、ブロウ式 ホッパ容量4.5～5m ³	時間		樋門での土砂撤去及び搬出時間を併せた側溝清掃車の日当り運転時間を記入してください。 機構の積算基準に基づき、時間あたりの作業員(運転手(一般))、燃料費(軽油)、損料(側溝清掃車)を計上します。
諸雑費	労務費の●%	式		諸雑費には、水替のポンプ設置・撤去、作業時排水にかかる労務費、機械経費等の費用を含むものとし、規格欄に労務費の●%と記載してください。

②角落しの設置・撤去作業

※①土砂撤去の実施前、水替を行うための角落しの設置・撤去の歩掛及び日施工量の見積をお願いするものです。

※①土砂撤去を効率的に行うため、設置した角落しの隙間や端部からの水漏れは布やブルーシートで止水するものとします。

※角落しの貸与場所から施工地点までの運搬にかかる費用は見積の対象外です。

角落しの設置・撤去

角落とし設置・撤去 1箇所あたり

項目	規格	単位	数量	備考
土木一般世話役		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
特殊作業員		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
普通作業員		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
潜水士		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
●●工		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
諸雑費	労務費の●%	式		角落しの現場内移動、設置した角落しの隙間や両端部の止水作業にかかる労務費、材料費、機械経費等を含むものとし、規格欄に労務費の●%と記載してください。

角落とし設置・撤去 1箇所当たり 施工日数

日

別紙2 土砂撤去B 記入様式

※水資源機構が管理する樋門等において、側溝清掃車を用いて函渠内の土砂撤去を実施する歩掛及び日施工量の見積をお願いするものです。

作業については下記の留意事項の他、参考資料も参考にしてください。

お手数ですが、作業の条件毎にご記入をお願いします。

※側溝清掃車1台あたりの作業員数を記入し、必要に応じて職種は追加又は削除して下さい。

※使用する側溝清掃車は持込、ブロワ式、ホッパ容量4.5～5m³とし、日当り運転時間を見積の対象とします。
(記入様式の備考欄をご参照ください)

※施工対象となる函渠は幅が1.5～5.0m程度であり、撤去する土砂は水中にある自然堆積した砂や泥です。

※工事に行う濁水防止対策として汚濁防止フェンスを想定しています。(汚濁防止フェンスの設置、撤去、損料等の費用は見積の対象外です)

※施工範囲はゲート下部等、函渠内での局所的な施工を行うものとし、胴長やウェットスーツを着用しての作業となります。
(水替による水位の低下は行いません。施工時の水深は0.5～1m程度を想定しています)

※撤去した土砂は、施工した側溝清掃車により樋門から別の土砂置場まで搬出するものとします。
見積の対象とする搬出距離は、5km以上～10km未満、10km以上～15km未満の2ケースです。

※土砂に含まれる塵芥除去にかかる作業は、本見積に含めないでください。
人力による収集・集積、現場内小運搬(30m程度)、分別作業、運搬車への積込、処分場への運搬等、必要な全ての機械、労務、材料費(損料を含む)は、水資源機構の「積算基準及び積算資料(土木工事編)」(※以降、「積算基準」という。)に基づき別に計上します。

※手書きによりFAXで提出される場合は、数字の表示が潰れる場合がありますので、太い文字でご記入ください。

土砂撤去 (搬出距離:5km以上、10km未満)

1日(日施工量

m³) あたり

項目	規格	単位	数量	備考
土木一般世話役		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
普通作業員		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
●●工		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
側溝清掃車運転	持込、ブロワ式 ホッパ容量4.5～5m ³	時間		樋門での土砂撤去及び搬出時間を併せた側溝清掃車の日当り運転時間を記入してください。 機構の積算基準に基づき、時間あたりの作業員(運転手(一般))、燃料費(軽油)、損料(側溝清掃車)を計上します。
諸雑費		式		諸雑費が必要な場合は、備考欄に内容を記載のうえ、規格欄に労務費の●%と記載してください。

土砂撤去 (搬出距離:10km以上、15km未満)

1日(日施工量

m³) あたり

項目	規格	単位	数量	備考
土木一般世話役		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
普通作業員		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
●●工		人		日当りの作業員の人数を記載してください。 国土交通省の公共工事設計労務単価に基づき計上します。
側溝清掃車運転	持込、ブロワ式 ホッパ容量4.5～5m ³	時間		樋門での土砂撤去及び搬出時間を含んだ側溝清掃車の日当り運転時間を記入してください。 機構の積算基準に基づき、時間あたりの作業員(運転手(一般))、燃料費(軽油)、損料(側溝清掃車)を計上します。
諸雑費	労務費の●%	式		諸雑費が必要な場合は、備考欄に内容を記載のうえ、規格欄に労務費の●%と記載してください。

作業A ①土砂撤去

- ・水資源機構が管理する樋門等において、側溝清掃車を用いて行う函渠内の土砂撤去が見積の対象です。
- ・角落しによる水替を行うことで水位を低下させます。
- ・函渠は幅が2.5m～4.5m程度であり、撤去する土砂は水中にある自然堆積した砂や泥となります。
- ・撤去した土砂は、側溝清掃車により樋門から別の土砂置場まで搬出します。



作業A ② 角落しの設置・撤去（水替含む）

- ・ 作業A ①土砂撤去を実施する前、角落しによる水替を行うことで函渠内の水位を低下させます。
- ・ 角落しの設置・撤去作業（1箇所あたり）が見積の対象です。
（使用する角落しは函渠の幅により異なります。次頁に例示します）
- ・ ①土砂撤去を効率的に行うため、角落し設置後、布やブルーシート等による止水を行うものとします。



参考（既往施工例：角落し設置）



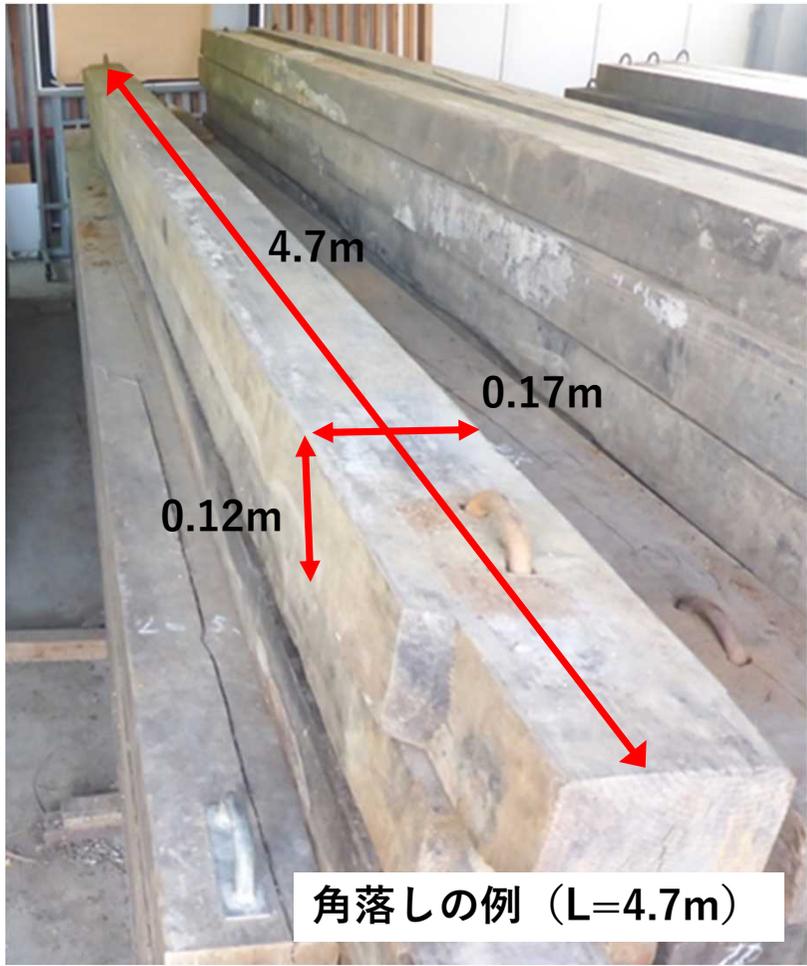
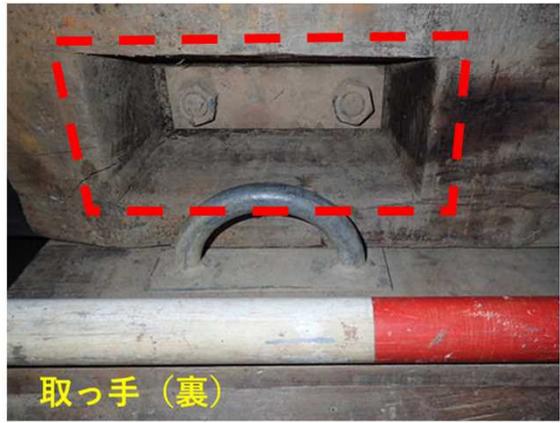
参考（既往施工例：角落し設置、水替）

作業A ② 角落しの設置・撤去 (水替含む)

- ・ 角落しは函渠幅により使用する長さ、寸法がそれぞれ異なります。
- ・ 取っ手が2箇所設けられており、取っ手部の裏に重ねられる構造になっています。

角落しの例

規格	材質	長さ(m)	縦(m)	横(m)	(参考)重量
角落し(L=2.7)	木製	2.7	0.12	0.15	39kg/本
角落し(L=3.2)	木製	3.2	0.12	0.15	46kg/本
角落し(L=4.7)	木製	4.7	0.12	0.17	77kg/本
角落し(L=4.7)	アルミ製	4.7	0.25	0.15	71kg/本



作業B 土砂撤去

- ・水資源機構が管理する樋門等において、側溝清掃車を用いて行う函渠内の土砂撤去が見積の対象です。
- ・水替による水位の低下は行いません。施工時の水深は0.5~1m程度を想定しています。
- ・函渠は幅が1.5m~5.0m程度であり、撤去する土砂は水中にある自然堆積した砂や泥となります。
- ・撤去した土砂は、側溝清掃車により樋門から別の土砂置場まで搬出します。

